

早生の甘カキ「輝太郎」の特性



写真1 収穫期の「輝太郎」

【特徴】

- 樹勢は中庸からやや強く、雌花の着生が多い
- 収穫時期が早い(9月下旬から10月中旬)
- 果重 300g以上
- 糖度 16~17%程度
- 果形がよく、へたスキが少ない
- 果実の貯蔵性は、10日程度

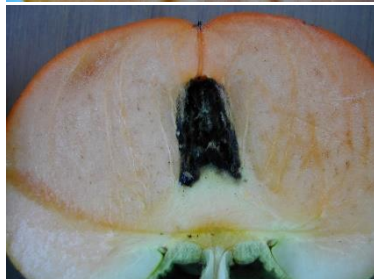


写真2 果芯部の空洞と黒変

【栽培上の留意点】

- 無核果は果芯部に空洞が発生し、黒変がみられる
- 樹勢の強い樹や幼木では、8月に後期生理落果がみられる
- 着色期以降に降雨が多い年は、裂皮や汚損が発生しやすい
- 風当たりが強いほ場では、枝折れや果実のスレ果の対策が必要である
- へた部に青みが残っていると渋みを感じる
- フタモンマダラメイガなどの樹幹害虫の被害を受けやすい